



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和7年 12月25日
豊玉中学校だより No. 30

【E-mail】 matsushita.yoko2@nerima-tky.ed.jp
【URL】 <https://www.nerima-tky.ed.jp/toyotama-j/>

師走も終盤を迎え、令和7年も残すところわずかとなりました。今年の秋はなかなか涼しさが訪れず、季節の歩みの遅さを感じておりましたが、11月の後半から急に冷え込み、一気に冬の気配が深まりました。今では朝夕の寒さが身にしみますが、校内には冬の冷たい空気の中にも、生徒たちの明るい声や前向きな姿勢が感じられ、二学期の締めくくりにふさわしい落ち着いた雰囲気広がっております。季節が冬へと移り変わる中で、日々の学びに向き合う子どもたちの姿にも、確かな成長が見られるようになりました。



長きにわたる二学期を振り返りますと、日々の授業に加え、行事や活動を通して生徒たちが多くの経験を積んできたことを実感します。先日の学校公開週間は、保護者の皆様からの声に応えて実施いたしました。期間中には教室での学びの姿をご覧いただき、最終日の校内ダンス発表会では、生徒たちの表現活動や関わり合いもご覧いただきました。こうした機会は、生徒たちにとって大きな励みとなりました。

このように二学期を無事に締めくくることができましたのは、保護者の皆様、地域の皆様の温かなご理解とご支援によるものであり、心より深く感謝申し上げます。地域行事やボランティア活動に生徒たちを受け入れていただき、温かく見守ってくださったことは、生徒たちの学びを深め、学校と地域をつなぐ大切な力となっています。

こうした皆様からの温かなご支援に支えられながら教育活動の質をさらに高めていくため、後期の学校評価アンケートにつきましてもご協力いただければ幸いです。アンケートにお寄せいただくご意見は、学校公開で寄せられたご意見とあわせて、今後の学校づくりを豊かにする大切な糧としてまいります。

冬休みは、一年を顧み、新たな年に向けて心身を整える大切な期間です。どうぞ健康にご留意のうえ、ご家族とのひとときを大切にされ、次なる目標に向けて準備を進めていただければ幸いです。来る新年が皆様にとりまして佳き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

令和7年12月25日 2学期終業式 ～ 校長講話より ～

みなさん、おはようございます。先日、今年の漢字が発表されました。毎年、その一文字には世の中の出来事や人々の思いが込められています。皆さんにとっての「今年の漢字」は何でしょうか。12月も残りわずかとなりました。そして今日は12月25日、クリスマスの日です。街は華やかな雰囲気に包まれていますが、私たちにとっては一年を締めくくる大切な日でもあります。

2学期は一年で最も長い学期でした。修学旅行や職場体験、合唱コンクール・文化発表会やダンス発表会、そして定期考査と、多くの活動に取り組みました。その一つ一つの場面で、皆さんの努力と成長が見て取れました。そしてこの2学期の皆さんの姿から「知・情・意」という三つの力を強く感じました。「知・情・意」とは、昔から哲学者や思想家が語ってきた、人の成長を

支える三つの柱です。人がどう生きるべきかを考える中で生まれ、今もなお私たちの人生を導く普遍的な価値を示しています。

まず「知」です。「知」は学び考える力です。授業や定期考査に向けて、皆さんは日々努力を重ねました。結果に一喜一憂するだけでなく、自分の理解を確かめ、次にどう伸ばすかを考える姿が見られました。修学旅行や職場体験では、教室を離れて学びを広げ、社会の仕組みを実際に見聞きし、理解を深める機会となりました。こうした経験は、単なる暗記ではなく、自分の考えを深め、未来を切り拓く力となります。

次に「情」です。「情」は人を思いやる心です。合唱コンクールでは、皆さん一人一人が主体的に練習を重ね、心を合わせて作り上げた歌声が体育館いっぱいに響き渡り、大きな感動を生みました。文化発表会では、舞台に立った生徒も支えた生徒も、それぞれの役割で力を発揮しました。1・2年生のダンス発表会では、表現を分かち合い、観る人の心を動かす場面がありました。職場体験でも、福祉の現場で人と向き合い、人を思いやる心を育むことができました。こうした経験を通して、人を思いやり、感謝する心が育まれました。「情」は互いを理解し合い、信頼を深め、これからの人生を温かく支える力となります。

最後に「意」です。「意」とは目標に向かって努力を続ける意志、困難に立ち向かう勇気、そして最後までやり抜く粘り強さです。3年生は進路実現に向けて、まさにこの「意」を試される時期です。受験勉強は決して楽ではありませんが、意志をもって挑戦し続ける姿は未来を形づくりします。2年生は職場体験で責任をもって取り組み、1年生は日々の学習や行事で挑戦を重ねました。ダンス発表会でも、練習を積み重ね、最後までやり抜く姿が見られました。その経験は、自分を信じ、仲間を励まし、挑戦を続ける強い意志を育てました。「意」があるからこそ、私たちは困難を乗り越え、夢を実現することができるのです。

しかし、これら三つはそれぞれが独立して存在するものではありません。「知」だけでは冷たく、「情」だけでは流され、「意」だけでは独りよがりになってしまいます。「知」は「情」によって温かさを持ち、「情」は「意」によって揺るぎない力となり、「意」は「知」によって正しい方向へ導かれます。互いに補い合い、つながり、調和して初めて人としての力として機能するのです。その調和こそが、皆さんを大きく成長させる原動力になります。そして、三つの力は特別な場面だけで育つものではありません。学校生活の中で、授業に向き合ったり、友人と関わったりする中にも、その芽は確かに育っているのです。

冬休みは短い期間ですが、自分を見つめ直し、心と体を整える大切な時間です。これまでの学びや経験を振り返り、次の目標に向けて準備をしてほしいと思います。新しい年を迎え、3学期は一年のまとめであると同時に、次の学年へと飛躍するための学期です。「知」を磨き、「情」を深め、「意」を強くし、その三つを調和させることで、皆さんはさらに大きく成長していくはずです。その成長を確かなものにするために、日々の学びや挑戦を大切に積み重ねていてください。冬休みに培った力は、必ず3学期の挑戦に生かされます。小さな努力の積み重ねが、やがて大きな成果へとつながるのです。

これで本日の話を終わります。どうか健康に気を付け、充実した冬休みを過ごしてください。そして新しい年、新しい学期を、力強く迎えましょう。

～12月も元気な豊玉中!～

12月も様々な場面で生徒の活躍する姿、頑張る姿、生き生きと取り組む姿が見られました。

◆地域連携授業：国語科書写◆

3人の地域の方が、ゲストティーチャーとして来校してくださいました。9日(火)に3年生、16日(火)に1年生、18日(木)に2年生を対象に、体育館で書き初め作品の完成に向けて、指導していただきました。



◆校内ダンス発表会 13日(土)◆

保健体育科の授業で取り組んだ創作ダンスを披露しました。1年生は学級内でグループに分かれ、既成作品を基に少しずつ部分的に創作する形で作品に仕上げました。2年生は学級ごとに完全オリジナル作品をつくり、それぞれ発表しました。

多くの保護者の方々がみえて、生徒によるエネルギー全開のダンスを応援してくださいました。代表クラスに選ばれた2年A組は、3学期の練馬区立中学校連合ダンス発表会(1月16日(金)練馬文化センター)に参加します。この日は、ダンス発表後に堀越高等学校のダンス部の皆さんによる模範演技もあり、気迫あふれるハイレベルなダンスに生徒は見入っていました。



◆2学期のまとめ 学年集会◆

2学期をしっかりと振り返り、次の学期につなげます。宿泊行事に向けて、全員でスローガンを確認する学年もありました。



学級では、グループで振り返って
学年集会へ…



◆「第34回中学生意見発表会」(青少年育成第一地区委員会主催)に2年生から代表生徒3人が出場しました。3人は12月6日(土)練馬区立生涯学習センターで意見文「意志をもつこと」「優しい気持ち」「人生はたくさんチャレンジしなさい」を堂々と発表しました。

後日、学年集会の場でも発表し、学年の生徒みんなで見学しました。



◆薬物乱用防止ポスター◆

練馬区地区協議会
選考入選[佳作]
3年生作品

繊細な
筆致です



